

スポーツ学部の学生と教員が中心となり、世代間交流の促進を目指したアダプテッド・スポーツ運動会を鶴鳴記念館にて開催しました

九州共立大学スポーツ学部は、スポーツ庁委託事業として一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）より公募のあった、令和5年度「大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業」に採択され、2023年10月から、芦屋町・岡垣町・遠賀町・水巻町・宗像市・中間市の関係部局と連携体制を構築し、アダプテッド・スポーツ体験会を3回開催しました。そして、2024年1月21日にプログラムの集大成として、「アダプテッド・スポーツ運動会」を鶴鳴記念館にて開催しました。

▼アダプテッド・スポーツ運動会で実施された「ボッチャ」に打ち込む参加者の様子



▼指導者と健康管理の立場から運動会をサポートした学生たちの活動風景



▼最後は、参加者全員で記念撮影



【事業名】

九州共立大学による北九州地区を対象としたアダプテッドスポーツの展開
-世代を超えたアダプテッドスポーツの実践が多世代共生型コミュニティを創出する-

次年度以降も、九州共立大学スポーツ学部とアダプテッド・スポーツ研究部、学生トレーナー部 CARE が中心となり、本学に設置されている地域連携推進センターが連携協定を締結している周辺の自治体との連携体制を構築しながら、青少年から高齢者までを対象としたアダプテッド・スポーツプログラムを展開して参ります。

本事業の詳細については、下記のページをご覧ください。

○[令和 5 年度 大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業（大学スポーツ協会）](#)

○[大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業選定大学（スポーツ庁）](#)